



学校だより

5月号



令和2年4月30日
横浜市立三ツ沢小学校

三ツ沢っ子のみなさんへ

校長 重田 英明

三ツ沢っ子のみなさん、お元気ですか。みなさんといっしょに学校生活を送ることができなくなって、早くも2ヶ月が経とうとしています。

この間、三ツ沢小の先生たちは、みなさんが「体調をくずしていないかな。」「けがをしていないかな。」「学習や生活のことで困っていないかな。」など、とても心配しています。

1年生にとっては、楽しみにしていた小学校生活のスタートでした。入学式で見たみなさんのキラキラしたまなざしは、今でもはっきりと思い浮かべられます。「今日から1年生。がんばるぞー!」という気持ちが強く感じられました。りっぱでしたよ。

2年生以上のみなさんも、新しい学年、新しいクラス、新しい仲間、新しい教室、新しい担任の先生、新しい教科書など、新たなスタートラインに立ちました。

しかし、みなさんも知っているように、今、日本だけでなく世界中で新型コロナウイルスが広がることを何とか防ごうとしており、そのための一つとして学校もお休みになっています。そのため、スタートラインに立ったもののみんながいっしょに前に進むことができなくなりました。

これまでみなさんは、たくさんたくさん我慢してきましたね。本当は、お友達といっしょに勉強したり、遊んだり、お話をしたり、スポーツをしたり、家族でお出かけをしたり、遠くに住んでいるおじいちゃんやおばあちゃんに会いに行ったりなど、やりたいことがいっぱいあったと思います。それでも、お家の方の言うことをしっかりと聞き、自分で判断して我慢しています。校長先生は、そんなみなさんをととてもりっぱだと思えます。そして、そのりっぱなみなさんに早く会いたいと思っています。

でも、なかなか信号は「青」に変わってくれません。赤信号で止まって待っているのは、じきに青信号に変わることを誰もが知っているからでしょう。今回の信号は、青に変わるまでにはもう少し時間がかかりそうです。ですから、みんなで元気に安全に信号を渡ることができるように、もう少しだけいっしょに青になるのを待ちましょう。校長先生は、「青に変わらない信号はない」と思いますよ。

三ツ沢小の先生たちは、今、みなさんに何がしてあげられるかについて話し合いをしています。何をしてもむずかしい問題は出てきますが、がんばります。決まったことについては、お家の方へメールでお知らせしますので、待っていてくださいね。

では、早くみなさんに会える日が来ることを楽しみにしています。

